



ユーザー・ニーズ調査を踏まえた今後の対応(案)

平成27年6月

内閣衛星情報センター

ユーザー・ニーズ調査の実施について

「宇宙基本計画」に記載されている情報収集衛星の体制強化を実施するためには、情報収集衛星を利用している関係機関のニーズの把握が必須であり、安全保障に係る省庁及び災害対応に係る省庁等を対象に、本年3月にユーザー・ニーズ調査を実施。

【「宇宙基本計画」(抜粋)】

4 我が国の宇宙政策に関するアプローチ

(2) 具体的取組

① 宇宙政策の目標達成に向けた宇宙プロジェクトの実施方針

ii) 衛星リモートセンシング

・情報収集衛星については、安全保障分野における活用を一層強化する観点から、自衛隊を含む関係機関の活動により直接的に寄与することを基本として、ユーザー・ニーズの反映と運用効果の検証の態勢、情報共有の在り方、情報収集衛星の抗たん性確保の在り方等について検討を行い、必要な施策を講じる。また、このような施策を実施しつつ、情報収集衛星の機能の拡充・強化や即時性・即応性の強化に向け、データ中継衛星の開発に平成27年度から着手し、先端技術等に係る研究開発に取り組み、機数増を含め、情報収集衛星の体制を継続的に強化する。(後略)

対応方針の概要

○情報の共有

【ニーズ概要】各種情報をセンターのデータベースとして整備し、それを各利用省庁の端末から閲覧する方式を検討してほしい。また、即時の画像の提供を要望する。

【対応方針】センターでデータベースを構築し、各利用省庁が所掌事務に応じ、原則、すべての画像等の情報にアクセスできるようにする。

○緊急な場合の撮像手順の明確化

【ニーズ要旨】緊急性の高い案件では、省庁からの簡便な手続きによる撮像を可能としてほしい。

【対応方針】緊急を要する撮像の要求について、手続きを簡素化し、迅速な対応を図る。

○加工画像の提供

【ニーズ要旨】公開可能あるいは政府部内で幅広く活用可能な加工画像を提供してほしい。

【対応方針】特定秘密以外の機密性1(全部開示可能)、機密性2(取扱注意)、機密性3(一般秘)の画像の区分を設け、加工画像に係るルールの明確化を行う。

○地理空間情報(GEOINT)の活用

【ニーズ要旨】道路や橋、施設、ランドマーク等の地理空間情報を付したデータの提供を希望する。また、各種地理空間情報データベースを整備の上、利用省庁が利用できるようにしてほしい。

【対応方針】政府部内で地理空間情報を有効に活用することを目的とし、その基盤となるプラットフォームの整備を進める。